

きみの力で



古里は輝く

第8回

ふくしま



ジュニア

チャレンジ

小中学生まちづくり大賞

今回のテーマ

「地域の安心・安全」



《《日本一のふくしまをつくろう》》

福島民報社は「日本一のふくしまをつくる」ために、小中学生の優れた発想をたたえ、実現を目指す「第8回小中学生まちづくり大賞（ふくしまジュニアチャレンジ）」を募集します。

今回のテーマは「地域の安心・安全」です。交通事故や犯罪、災害など、安心・安全を取り巻く課題は数多くあります。あなたが住む地域の人が生き生きと暮らしていく上で、安心で安全な生活を守ることはとても大切です。皆さんの周りでも、近所同士のあいさつや見守り活動、防災訓練などが行われていると思います。

一方で近年、人と人とのつながりが薄くなり、住民同士の支え合いの力が弱まっている地域が増えていると言われています。人口が減っている中で、困った時に助け合い、誰もが笑顔で生活できる地域づくりの重要性はますます高まっています。

周囲の人の力を結集させたり、最新技術を活用したりしながら、未来にわたって地域の人たちの命や財産をどう守るか。皆さんの取り組み、自由な発想を寄せて下さい。そのアイデアがきっと地域の未来を明るく照らしてくれるはずです。



主催 福島民報社

後援 福島県、福島県教育委員会、福島県警察本部、福島県私立中学高等学校協会、ふくしま学びのネットワーク、福島県市長会、福島県町村会、福島県商工会議所連合会、福島県商工会連合会、JAグループ福島、福島県森林・林業・緑化協会、福島県漁連、福島県発明協会、福島県観光物産交流協会

第8回

ふくしま ジュニア チャレンジ

小中学生まちづくり大賞

今回のテーマ

「地域の安心・安全」



「活動」「アイデア」
2部門あるよ



募集内容

● 目的

少子高齢化、過疎化など地方を取り巻く環境は厳しさを増している。こうした中、未来の福島県を担う子どもの新鮮な発想と活動をたたえ、地域の復興と持続的な発展に寄与する。

● 表彰対象

福島県内の小学生・中学生。個人をはじめ、友達同士、きょうだい、学級・学校単位の応募も可。

● テーマと部門

地域の安心・安全を守るために取り組んでいる活動を評価する「活動部門」、安心・安全を守るにはどうすれば良いか未来に向けた提案を募る「アイデア部門」を設ける。

● 選考方法

主催者と福島県、福島県教育委員会、福島県警察本部、福島県私立中学高等学校協会、ふくしま学びのネットワークなどの代表計6人が応募案件の独自性、子どもの主体性、地域への効果などを総合的に判断して各賞を決定する。

● 募集期間

2026 7/1(水)～9/30(水)まで

● 応募詳細

福島民報社ホームページ
(<https://www.minpo.jp/>)に掲載



● 応募先

メール junicha@fukushima-minpo.co.jp

郵送 〒960-8602 福島市太田町13-17
福島民報社地域づくり局
「ジュニアチャレンジ」係

● 問い合わせ

福島民報社地域づくり局
TEL 024-531-4145

応募
待ってるよ

